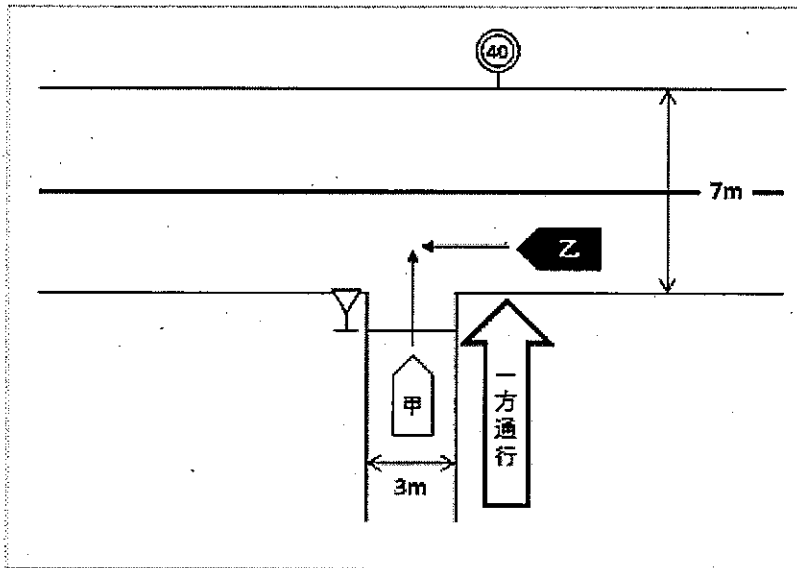


事故発生状況報告書

| | | | | | |
|---------|--|------|--|----------|--|
| 事故証明書番号 | 第 AA-2222 号 | 当事者 | 甲 (加害者) | 氏名 加害 花子 | |
| 自動車の番号 | ▲▲55は5555 | | 乙 (被害者) | 氏名 国保 太郎 | <input checked="" type="checkbox"/> 運転 ・ 同乗 <input type="checkbox"/> 歩行 ・ その他 |
| 天候 | 青・曇 <input checked="" type="checkbox"/> 雨・雪・霧・(| 交通状況 | 混雑 <input checked="" type="checkbox"/> 普通・閑散 | 明暗 | <input checked="" type="checkbox"/> 昼間・夜間・明け方・夕方 |
| 道路状況 | 舗装 (<input checked="" type="checkbox"/> してある ・ <input type="checkbox"/> してない) ・ 歩道 (ある <input checked="" type="checkbox"/> なし) ・ 道路の見通し (良し <input type="checkbox"/> 悪い) 中央車線 (ある <input checked="" type="checkbox"/> なし) ・ 道路の状態 (<input checked="" type="checkbox"/> 直線 ・ カーブ ・ 平坦 ・ 坂 ・ 積雪路 ・ 凍結路) | | | | |
| 信号又は標識 | 信号 (ある <input checked="" type="checkbox"/> なし) ・ 自転車側信号 (青 ・ 赤 ・ 黄) ・ 相手方信号 (青 ・ 赤 ・ 黄) 駐停車禁止 (されている <input checked="" type="checkbox"/> されていない) ・ その他標識 () | | | | |
| 速度 | 甲車両 不明 Km/h (制限速度 40 Km/h) ・ 乙車両 50 Km/h (制限速度 40 Km/h) | | | | |

(右の記号を使って乙の立場で記入して下さい。また、車線数も正確に記入し、道路幅はmで記入して下さい。)

事故現場状況図



- 自 車(乙)
- 相手車(甲)
- 進行方向
- 信 号
- 一時停止
- 人
- 自 転 車
バ イ ク

事故発生
の状況
(経緯)

乙は、見通しのよい片側1車線の国道246号を〇〇市の方法へ時速50kmで直進していたところ甲車が突然脇道から飛び出してきて、乙者の左側前部と衝突しました。

| | | |
|----------|--------|--|
| 被害者の負傷状況 | 7 | <input checked="" type="checkbox"/> 出勤日 <input type="checkbox"/> 休日(定休日・休暇含む) <input type="checkbox"/> その他 |
| | 時間帯 | <input checked="" type="checkbox"/> 勤務時間中 <input type="checkbox"/> 通勤途上 <input type="checkbox"/> 出張中 <input type="checkbox"/> 私用 <input type="checkbox"/> その他() <small>(パート・アルバイト含む)</small> |
| | 場所 | <input type="checkbox"/> 会社内 <input checked="" type="checkbox"/> 道路 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> その他() |
| | 労災特別加入 | (被害者が代表取締役等役員の場合のみ記入) <input type="checkbox"/> 加入有 <input checked="" type="checkbox"/> 加入無 |

上記内容に間違いありません。
令和1年8月1日

届出者(被保険者): 国保 太郎



(注)本書面に代わる同等の内容の書面がある場合には、その書面の提出をもって本書面の代わりとすることも可能です。ただし、その場合には、当該書面の余白部分に「上記内容に間違いありません」と記入した上、届出者に署名または記名押印をして貰って下さい。※社長、役員等の経営者が加入する労災保険